

やす市議会だより



祝成人！はたちのつどい実行委員会のみなさん

No.21

発行日／平成22年2月1日

発行／野洲市議会

編集／議会広報特別委員会

〒520-2395

滋賀県野洲市小篠原2100番地 1

TEL (077) 587-6034

FAX (077) 586-4300

野洲市ホームページ

<http://www.city.yasu.lg.jp/>

●議員紹介		P	2
●12月定例会報告		P	4
●常任委員会報告		P	6
●一般質問		P	8
●議会の動き		P	16

20名の野洲市議会議員

任期は平成25年10月31日まで

議 長		副議長	
			
⑰ 鈴木市朗 野洲ネット		⑲ 立入三千男 野洲新風クラブ	
			
① 太田健一 日本共産党野洲市議会議員団	② 野並享子 日本共産党野洲市議会議員団	③ 小菅六雄 日本共産党野洲市議会議員団	④ 高橋繁夫 新政クラブ
			
⑤ 内田聡史 新政クラブ	⑥ 奥村治男 新政クラブ	⑦ 矢野隆行 公明党	⑧ 梶山幾世 公明党
			
⑨ 井狩辰也 野洲新風クラブ	⑩ 市木一郎 野洲新風クラブ	⑪ 坂口哲哉 野洲新風クラブ	⑫ 田中良隆 新政クラブ
			
⑬ 中島一雄 新政クラブ	⑭ 丸山敬二 野洲ネット	⑮ 西本俊吉 野洲ネット	⑯ 三和郁子 野洲ネット
			
⑱ 田中孝嗣 野洲新風クラブ	⑳ 河野 司 新政クラブ		

※丸数字は議席番号です。

- 議長提出分
◎専決処分につき承認を
求める（一般会計補正
予算第6号）
○台風18号による被害復
旧経費として、609
万1千円を追加。
- ◎野洲市教育委員会委員
の任命につき議会の同
意を求める
○現委員の内、一井彰人
氏の任期が満了するた
め、引き続き委員とし
て任命。
- ◎野洲市監査委員の選任
につき議会の同意を求
める
○議会選出監査委員の任



期が議員の任期満了に
伴い満了したため、梶
山幾世氏を新たに選任。
議員提出分
◎市議会委員会条例の改
正
○議員定数減により、各
常任委員会の定数を改
正。

平成21年
第6回
臨時会
平成21年11月6日

正副議長ならびに各常任・特別委員会等一覧

議長	鈴木市朗
副議長	立入三千男
議会選出監査委員	梶山幾世

常任委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	委員会委員	
総務 常任委員会 (7名)	◎西本俊吉	○市木一郎
	小菅六雄	内田聡史
	梶山幾世	井狩辰也
	田中良隆	
文教福祉 常任委員会 (7名)	◎三和郁子	○坂口哲哉
	野並享子	高橋繁夫
	矢野隆行	鈴木市朗
	河野司	
環境経済建設 常任委員会 (6名)	◎奥村治男	○丸山敬二
	太田健一	中島一雄
	田中孝嗣	立入三千男

議会運営委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	委員会委員	
議会運営 委員会委員 (8名)	◎田中孝嗣	○小菅六雄
	矢野隆行	坂口哲哉
	田中良隆	西本俊吉
	三和郁子	河野司

特別委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	委員会委員	
議会広報 特別委員会 (6名)	◎坂口哲哉	○丸山敬二
	太田健一	高橋繁夫
	井狩辰也	市木一郎

広域組合議会

湖南広域行政 組合(4名)	田中良隆	丸山敬二
	田中孝嗣	河野司
守山野洲行政事 務組合(3名)	小菅六雄	矢野隆行
	市木一郎	

第8回 12月定例会

12月定例会は12月3日に開会。

条例制定等の議案68件、意見書1件を可決し、22日に閉会した。

10～14日には14名の議員が一般質問を行った。

条例

◎市民サービスセンター
条例

○分庁舎市民窓口の機能を保持し、市民サービスセンターとして名称等を定める。

◎住民投票条例
○まちづくり基本条例の規定による、住民投票の実施に関し必要な事項を規定する。住民の間または住民、市議会、市長の間に重大な意見の相違があり、住民の福祉に重大な影響を及ぼす市政運営上の重要事項について、住民に直接その意思を問うもの。公布の日から3年以内に施行。

◎コミュニティバスの運行に関する条例

○コミュニティバスの運行を市が実施するため、運行路線、料金等について制定する。4月1日から施行。



コミュニティバスイメージキャラクター

◎路上喫煙等の防止に関する条例

○①路上喫煙による身体および財産の被害の防止、②健康への影響を

抑制、③タバコの吸殻投棄の防止、を大きな3本柱とし、路上喫煙禁止区域や条例の趣旨を周知啓発する期間を考慮して10月1日から施行。

◎市役所の名称及び位置を定める条例の改正

○分庁舎にある機能を本庁舎に移転し、一体的な行政運営を実施する事により、市民サービスの向上や利便性を高める等、効率的な行政運営を進めるため。

◎使用料条例の改正

○コミュニティバスの運賃、歴史民俗博物館の入館料の市民無料化、また、公民館・中主ふれあいセンター・中主保健センター施設の廃止に伴う改正。4月1日から施行。

◎市内各施設に関する条例の改正または廃止

○中主保健センター、図書館分室、中主公民館、母子健康センター、老人福祉センターを廃止。中央公民館をコミュニ

ティセンターやすとする。また、中主ふれあいセンター、デイサービスセンター、ふれあい共同作業所を民間運営とする。

◎敬老祝金条例の廃止

○100歳祝金を3万円に、88歳祝金を5万円とし、支給については要綱で定める。4月1日から施行。

◎市長等の給与及び旅費に関する条例改正

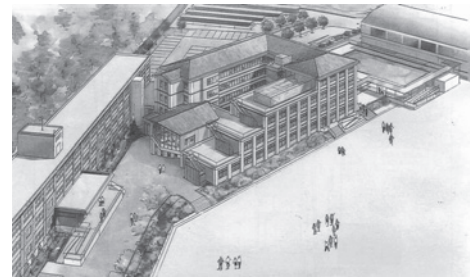
○職員が公金を着服していた不祥事を受け、その管理監督責任をとるため、市長の給料月額を1月1日から1か月間、18%の減額。副市長は、1月1日から2か月間、市長と同率の減額。

予算

◎一般会計補正予算（第7号）

○17億8918万9千円を追加し、総額を194億7965万9千円

とする。野洲中学校の校舎改築工事等の施設整備費、約15億円が主なもの。



野洲中学校完成イメージ

◎国民健康保険事業特別会計補正予算

○1億7617万円を追加し、総額を43億8256万7千円とする。

◎後期高齢者医療特別会計補正予算

○121万4千円を追加し、総額を3億5575万7千円とする。

◎介護保険事業特別会計補正予算

○1517万1千円を追加し、総額を26億6197万3千円とする。

◎下水道事業特別会計補正予算

○1731万2千円を追加し、総額を25億5946万5千円とする。

◎水道事業会計補正予算

○収益的支出で人件費分を1830万円減額。資本的収入で840万円を追加し、資本的支出で人件費を111万6千円増額する。

その他

◎財産の取得（消防ポンプ自動車）

○市消防団篠原分団、兵主分団の消防ポンプ自動車が老朽化しているため更新する。

◎公の施設の指定管理者の指定

○平成22年度から5年間で第2期目として、指定管理者を指定する。指定の対象となる44施設のうち、コミセンの7施設とこどもの家の8施設は指定管理期間を2年間とする。

○緊急経済対策の早期実施を求める意見書

○関係機関に送付。

次の1件を可決し、各

意見書

○1月24日の任期満了に伴い、青木一郎氏、関次男氏、後藤均氏、川口達雄氏、相間芳和氏、後藤光子氏、野々村芳子氏の7名を委員に選任。

○北桜財産区管理委員会

○3月31日の任期満了に伴い、川端安徳氏と垣内宏之氏を引き続き推薦。

○市道路線の認定及び廃止

議員提案

平成21年
第7回
臨時会
11月26日



議場の傍聴席

○議会活動の透明性向上のため、全員協議会を「議案の審査又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場」として位置付ける。

○議会傍聴規則の改正

○傍聴席の区分に車いす席を新たに規定するとともに、身体障害者補助犬同伴者の傍聴を容易にするもの。

11月26日に臨時会が開催され、市長から1議案が提案され可決された。

○市長、職員等の給与に関する条例の改正

○人事院の給与改定勧告に沿って、俸給月額と期末勤勉手当を引き下げる。

・市長、副市長、教育長
：期末手当を0・1月分削減。

・職員：全ての給与月額について引き下げ、期末勤勉手当を0・15月分削減。
なお、議員についても市長に準じた内容となる。

審議結果一覧

分類	議案番号	件名	審議結果
条例	議第97号	野洲市市民サービスセンター条例	原案可決
	議第98号	野洲市住民投票条例	原案可決
	議第99号	野洲市コミュニティバスの運行に関する条例	原案可決
	議第100号	野洲市路上喫煙等の防止に関する条例	原案可決
	議第101号	野洲市役所の名称及び位置を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
	議第102号	野洲市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議第103号	野洲市使用料条例の一部を改正する条例	原案可決
	議第104号	野洲市重要な公の施設の廃止又は独占利用に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
	議第105号	野洲市文化ホール条例の一部を改正する条例	原案可決
	議第106号	野洲市図書館条例の一部を改正する条例	原案可決
	議第107号	野洲市地域福祉センター条例の一部を改正する条例	原案可決
	議第108号	野洲市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例	原案可決
	議第109号	野洲市保健センター条例の一部を改正する条例	原案可決
	議第110号	野洲市公民館条例を廃止する条例	原案可決
	議第111号	野洲市デイサービスセンター条例を廃止する条例	原案可決
	議第112号	野洲市母子健康センター条例を廃止する条例	原案可決
	議第113号	野洲市老人福祉センター条例を廃止する条例	原案可決
	議第114号	野洲市敬老祝金条例を廃止する条例	原案可決
	議第115号	野洲市障害者共同作業所条例を廃止する条例	原案可決
	議第116号	野洲市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	原案可決

分類	議案番号	件名	審議結果
その他	議第116号	平成21年度野洲市一般会計補正予算（第7号）および各特別会計補正予算	原案可決
	議第122号	財産の取得について（消防ポンプ自動車）	原案可決
	議第123号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて 31件	原案可決
	議第154号	市道路線の認定及び廃止について	原案可決
	議第155号	滋賀県市町土地開発公社定款の変更について	原案可決
	議第156号	滋賀県自治会館管理組合を組織する地方公共団体の数の減少及び滋賀県自治会館管理組合規約の変更について	原案可決
	議第157号	滋賀県市町村職員研修センターを組織する地方公共団体の数の減少及び滋賀県市町村職員研修センター規約の変更について	原案可決
	議第158号	滋賀県市町村交通災害共済組合を組織する地方公共団体の数の減少及び滋賀県市町村交通災害共済組合規約の変更について	原案可決
	議第159号	大津湖南地域広域市町村圏協議会の廃止について	原案可決
	議第160号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	適任
	議第161号	野洲市北桜財産区管理委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
	議第162号	野洲市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決
	議第163号	野洲市議会傍聴規則の一部を改正する規則	原案可決
	意見書第16号	保育基準緩和を撤回し、子育て安心の保育行政を求める意見書	否決
	意見書第17号	後期高齢者医療制度のすみやかな廃止を求める意見書	否決
	意見書第18号	緊急経済対策の早期実施を求める意見書	原案可決
	意見書第19号	永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書	否決

審議内容

総務

●野洲市市民サービスセンター条例

問 分庁舎が廃止され市民サービスセンターが設置されるが、サービスは低下しないか。

答 これまでのサービスは維持をして、機能的に対応したい。

●野洲市住民投票条例

問 投票資格者として定住外国人が含まれているが問題は。

答 ないと思うが、経験がないので何らかの対策は講じなければならない。

問 常設型の住民投票条例で画期的だが、問題があると思うが。

答 随分早くから提示をし、パブリックコメントをかけてきた。相当素直な条例案だと思っている。

問 18歳以上人口は。

答 41430人。

●野洲市コミュニティバスの運行に関する条例

問 運行コースは。

答 今年度と同様と考えている。住民からの要望は再来年度以降に検討したい。

問 回数券の発売は。

答 確定ではないが、生活安全課の窓口でも発行できる方向で協議を進めている。

問 直営方式に変わるが福祉バスとしての位置づけを継承するのか。

答 福祉バスの要素と市民の移動手段、場合によっては観光や地域振興の要素があると考えている。

●野洲市路上喫煙等の防止に関する条例

問 灰皿の設置は。

答 設置する方向で考えている。区域は協議中。

問 禁止区域は。

答 案であるが、野洲駅の南口と北口付近を考えている。

問 罰則規定は。

答 当分の間は考えていない。

●野洲市役所の名称及び位置を定める条例

問 分庁舎を条例から削除するものだが、考えは。

答 いろいろとご意見はあったが、ご了解いただけたと思っている。

問 分庁舎廃止後の有効活用の考えは。

答 地域に有効に活用していただけよう最大限努力している。

●野洲市使用条例の一部を改正する条例

問 障がい者、高齢者のバス代は無料にすべきと考えるが。

答 一定の負担をいただいて、それでサービスを受け取っていただく方が健全だと考える。



●野洲市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例

問 コミセンやすが中央公民館に移動するが、使用の条件整備は。

答 利用者団体と話し合っている。

文教福祉

●公の施設の廃止又は独占利用に関する条例

問 公民館は、社会教育法で位置づけられた施設であり、市民のために実生活に即する文化等各種の事業を行い、市民の教養の向上等に寄与することが目的であると思うが。

答 市内7か所のコミュニティセンターが整備され、それぞれの特色ある事業が展開されており、重複した内容が多くなってきた。公民館の一定の役割は存在するものの、コミセンを使って市民ニーズにあった事業を展開し、社会教育機能を果たすもの。

問 母子センターと老人福祉センターの廃止について。

問 小劇場の利用の方向は。

答 コミセンのホールでもあるという使い方を考えている。

いて。

答 保健部分については辻町の保健センターで、発達支援相談・教育相談等は、移転先施設について検討中。

問 利用者の利便性は。

答 健診回数増と受診児数の平均化等で利便性が図られ、苦情はない。



野洲健康福祉センター

常任委員会

●野洲市文化ホール条例の一部を改正する条例

問 中主保健センターを社会福祉協議会に、さざなみホールを文化スポーツ振興事業団に指定管理委託をし、利用料金の設定は今までこのような形で運用していたのか。

答 現在の中主公民館や中主保健センターの貸し館料金と同額であり、貸館施設として事業団に指定管理委託。

問 無料で使用されていたのでは。

答 社会教育団体・保健福祉団体に減免措置を行ってきたもの。

問 市の関与は。

答 すべての業務を事業団が行うが、市の共有財産で市民が均等に使用していた。

●野洲市図書館条例の一部を改正する条例

問 新図書館ができたとき、分室が廃止できなかった理由は。

答 新図書館の前から地域総合センターに図書館があり、解放の拠点の一部としたもの。

●野洲市地域福祉センター条例の一部を改正する条例

問 中主ふれあいセンターの廃止か。

答 社協の主たる事務所かつ地域福祉の活動拠点として、社協が独自に運営する。

環境経済建設

●平成21年度野洲市一般会計補正予算中、環境経済建設関係

問 シルバー人材センター助成費とは。

答 支所の電気代、OA機器のリース代等の運営経費について、国の補助が認められたもの。

問 農業・水・環境保全向上活動推進事業は平成19年から実施しているが現地確認はしているのか。

答 特に営農活動については、環境こだわりのエコファーマーの認定も受けているかということも確認をしている。

問 施設の維持管理を行う政がどこまでサポートするのか。

答 大規模な修繕や地域福祉活動に関わる維持費は支援する。

●平成21年度野洲市下水道事業特別会計補正予算

問 建設負担金は、矢橋の湖南流域下水道工事に、地元への補償金も含まれるのか。

答 純然たる管渠処理場の建設費で、矢橋の地元補償は廃止している。

●指定管理者の指定につき議決を求めることについて、環境経済建設関係

問 期間を4年から5年にした理由と事故時の責任の所在は。

答 制度発足時、全国的には5年であったが4年としていた。事故時の責任の所在については仕様書の中で、管理者または

市の責任を明確にしている。

問 指定管理者は公募となっているが、野洲川河川公園を非公募とした理由は。

答 当面、文化施設は公募、スポーツ施設は非公募としており、河川公園は2団体から提案があり、ノウハウを生かせ、管理能力のある団体にした。

●市道路線の認定及び廃止について



野洲川河川公園

問 供用開始後に交通量が増えるので、歩道の整備を。

答 交通量や危険度から優先順位により整備する。

議会の流れ

本会議

開会

議案の提出

市長から条例案や予算案が提出。議員も議案を提出可能。

提案説明
議案について提出者が説明。

議案質疑
議案の疑問点を質問し市長等が答弁。

委員会

委員会付託

議案を詳しく審議するため委員会に送る。

委員会審査

委員会として賛成か反対かを決定。

本会議

委員長報告

委員会での採決結果を報告。

委員長報告に対する質疑

委員会審査の経過について質問。

討論

賛成か反対かの意見を述べる。

採決

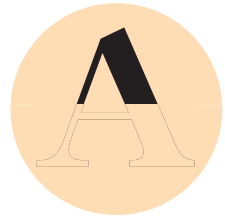
賛成か反対かを決定。

閉会

一般質問



&



市のゆくえは

12月定例会、14名の議員が質問

議長、副議長ならびに議会選出監査委員は、申し合わせにより一般質問ができません。



市民サービスセンターの入る防災コミセン

問 ①22年5月に庁舎が統合されれば、分庁舎であった建物は廃墟となってしまう。市長は来年度中にすばらしいプランを示すというが、その実現可能性はどうか。それが利活用されるまで、どう管理するのか。

②新設予定の市民サービス

来年度中に利活用プランを示しセンターは充実する

山仲市長

答 ①分庁舎の建物はシンボル性の高い建物であるため、活用方を民間から募り、住民の方にもその検討に参画していただき、来年度には、活用の方策を見出したい。利活用されるまでは、防災コミセンとあわせて適正な管理に努める。

②市民サービスセンターの農政担当窓口については、確かに旧中主の方が農業の比率が高い。職員をセンターに置くのがよいのか、統合してもっと農家の現場に足を運ぶよ

分庁舎廃止で市民サービスはどうなるのか

田中良隆

スセンターの、特に農政関係の窓口対応は重要であり、優秀な職員の配置が必要と考えるが。民主党政権で大きく変わろうとしている農政だが、農家は不安でいっぱいである。職員を増員してでもその対応をするべきである。

③幼稚園バスの送迎範囲を1・5km以上とすることについて、市民の理解は得られるのか。



うにするのがいいのか考えたい。

③幼稚園バスを制限する目的は5つある。

一番のメリットは、保育時間の確保である。その他、子どもの体力づくり、保護者との連携を図れる、他の幼稚園との均衡、行政コストの削減。保護者には、ほぼ同意をいただいた。バス廃止の6つの自治会には、それぞれ訪問し説明して自治会長の理解を得たところである。

図書館の蔵書紛失・盗難対策は

うち 田 聡 史

問 図書館は複雑化する現代社会において市民が必要とする知識、情報を得る資料の貯蔵庫であり、先人から引き継いだ知的財産である。

本市の図書館は、年間25万人を超える来館者数と、約75万冊の貸し出しを行う県内でもトップレベルの施設である。

利用者が多くなると同時に、多くの問題が発生

している。対応策は。

- ①蔵書の紛失・盗難状況。
- ②未返却延滞図書現状。
- ③督促の方法。
- ④汚損への対応。
- ⑤マナー違反者への啓発。

厳格に対処し、適正な管理運営に努める
東郷教育部長

答 ①19年度で526件、約73万円。20年度は458件、約46万円。（利用

衆議院選・市議選の開票事務を検証

問 選挙開票事務の効率化を図る事は超過勤務手当の削減、職員の労務軽減にもつながり、何よりも市議選は経費は全て市の負担であり、経費節減は財政厳しい本市にとって重要である。

本年6月議会で選挙事務作業の迅速化・効率化の提案を行った。前回同様選挙との比較検証、削減効果は。

今後も改善の余地あり
前田総務部長

答 前回の反省を踏まえ作業を深夜に及ばないよう配慮し、労務を軽減するように努めた。（比較検証は下図）自動読み取り機使用前の手作業による作業をもう少し短縮できればという課題が残った。

選挙の種類	選挙にかかった費用	人件費	人件費の割合(%)	開票にかかった時間
平成17年 市議会議員選挙	35,515,565	12,607,553	35.5	2時間10分
平成21年 市議会議員選挙	33,141,000	11,583,000	34.95	1時間35分
比較	△2,375,000	△1,025,000	△0.55	△35分
平成17年 衆議院議員選挙	26,347,671	11,672,068	44.3	3時間05分
平成21年 衆議院議員選挙	23,865,000	12,822,000	53.73	3時間10分
比較	△2,482,000	115,000	9.43	5分

選挙費用比較



者の現物弁償含む)

- ②ひと月に約1000冊程で約300人。
- ③電話での督促、次にハガキや封書での書面督促を行い、応じない場合は自宅訪問も行う。
- ④ひどい汚損の場合は現物弁償。
- ⑥ポスターや図書館だより等で啓発を行っている。

小児メタボ対策は

おく 村 治 男

問 メタボリック症候群は、子どもたちの間でも深刻な問題となりつつある。主な原因は、

- ①テレビゲームへの没頭
- ②肉類中心の高脂肪の食事、

- ③いつでも食べ物等を買に行ける便利な環境、
 - ④受験の早期化による強いストレス、
- などであるといわれている。児童・生徒の生活習慣の把握と指導の取り組みは。

保護者と個別に相談のうえ対応

南出教育長

答 定期的な身体計測や健康診断で把握するとともに保護者とも個別に十分相談し、改善できるよう対応している。また、保健授業の中で栄養指導を含め生活習慣の指導に

取り組んでいる。また、保護者への啓発として、「早寝、早起き、朝ごはん」などを繰り返し訴え、保健だより等でも積極的に情報発信をしている。

生活習慣病予防対策は

問 生活習慣病は、食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に関与する疾患群とされている。ちなみに、本市の昨年一年間の死亡者数は378

人で、その中でも生活習慣病による死亡者は228人と実に60・3%を占めている。どのような対策を講じていくのか。



個人・家族等に健康づくり支援
新庄健康福祉部長



答 医療機関との連携を図りながら、定期的な健診受診の勧めや、生活習慣の改善に向けた相談、健康教育を行っている。また、個人への支援と家族や地域への健康づくりの支援を併せて継続することがこれからの取り組みに必要と考えている。

ムダ根絶へ今こそ本市も

矢野隆行

問 ①来年度予算編成の時期を迎えて、その提案権者である市長は、国の「仕分け」作業をどのように認識しているのか。

②他の自治体で見られる税のムダ使い「預け」「埋蔵金」、受注業者の選定にあたっての問題点など、本市の実態は。

③納税者である市民の意識にどのように応えていく考えか。

④国の補助金を、使い切るという習慣が浮き彫りになった他市があり、こうした認識は本市においても決して他人事ではないはず。職員へのルール研修を始め、意識改革は

予算使い切りの発想を払拭

山仲市長

答 ①第三者に委ねるのではなく、まずは、当事者が責任を持ってやり、その上で、市民等からの多様な意見を聞くべき。

②税金のムダ使いや「預け」「埋蔵金」のような問題点や事実はない。

③予算の編成や、税金の使われ方については「予算・決算」として、市の

広報（当初予算は4月号、決算は11月号）でお知らせするとともにホームページで公表してきた。

④厳しい財政状況にかんがみ、10月には政策調整部長から各所属長に対し、既決予算であっても、執行にあたっては「予算の使い切りの発想を払拭し、執行を最大限留保するよ

その他の質問

○地域の道路整備と安心安全の街づくり

○冬本番の新型インフルエンザへの取り組み

○保育所保健活動充実のための看護職配置

○学校問題解決のための体制づくり



市役所本庁舎

うに」という内容の依命通知を行い、職員の意識改革の徹底を図った。

事業評価制度のあり方と改革プランを問う

中島一雄

問 平成20年第1回定例会での「事業評価制度の活用」についての質問に対し、マネジメントシステムとして議論する仕組みをとっているとの回答。また、事業仕分けの提案

を行い、システムのすぐれた点を研究し積極的に取り入れたいとの回答。それらの現在の状況、また、集中改革プランの手法は。

次に集中改革プランの

集中改革プランの背景たるビジョンはマニフェストロードマップ

山仲市長

答 職員による全事業の内部検証を基に行政評価外部評価委員会による抽出事業の外部評価を実施。施策評価も平成19年度と20年度で実施、予算編成方針で明文化し、結果の反映に努めた。

責任放棄につながると考える。集中改革プランは平成19、20年で内部及び市民委員による事務事業評価の結果等を参考に職員が可能な限り議論を重ねて素案を作成した。

事業仕分けについて最近では国においても注目を集めていることは認識している。まずは当事者が責任を持ち、その上で市民等から多様な意見を聞くべきであり、判断されたからといって廃止を決定することは理事者の

集中改革プランの背景たるビジョンはマニフェストロードマップ。ご指摘の未来を見据えた投資と削減についても可能な限り明記している。財政見通しについては、本市の企業体の基礎体力の強さ、新規投資の状況を考えると合理性がある。



背景たるビジョンは何に基づいているか。行政懇談会等で2年間の処置で3年後には現状回復させるとのことだが果してそれでよいのか、希望ある未来に何を投資し回復また削減するのか方針を立てるべきではないか。



外部評価の様子

本市の財政検証と 市政運営

三和郁子

問 ①経済不況から集中改革プランの改善目標額10億円の捻出に乖離。根拠と整合性は。

②来年度予算編成には集中改革プラン反映が肝要。各部局への具体的指示は。③予算編成は複数年度予算意識の危機管理が重要。22、23年度の予算規模は。④財政調整基金が激減、更に落ち込む可能性。危機管理上のリスクは。

厳しい財政状況 財政改革の確実な推進

山仲市長

答 ①22年度導入見込みの都市計画税の遅れ。更なる削減で整合性を。②集中改革プランの削減案を可能な限り実行指示。③一般財源ベースで117億円程度。23年度も同規模。④極力財調基金を崩さない財源手当に努力。



高齢者孤独施策 セルフネグレクト ト対応を

問 セルフネグレクトが招く最悪の事態は孤独死。高齢者世帯が多くなっている。その対応は。

効果的な支援を 配慮 新庄健康福祉部長

答 課題を抱える高齢者の把握・発見により、孤立せず地域生活が過ごせるよう支援を行い対応を進める。



農業委員会の建議書に沿い、 市農業振興計画を策定すべき

小菅六雄

問 野洲市農業委員会が市長に「平成22年度野洲市農業施策について」の建議書を提出した。建議書は農業を取り巻く現状が深刻な中で、農業・農村の疲弊を打開し、将来を見据えた農業施策の展開を求めている。市が「将来展望の持てる振興計画」を策定することは重要であり農業委員会の指摘の通りである。これまでの市農政は国の政策の具体化は忠実であるが、市としての具体的方向は見えてきていない。よって、農業委員会の指摘に沿い、具体的な振興策を策定すべきである。

来年度中を目途 に計画策定 土肥政策監

答 多様な農業形態があることから、個々の集落の営農形態にあわせた持続可能な振興を図る必要がある。今後、早急に農業者との懇談会を開催し、どのような農業・農村の

大企業への工業 振興助成金は 廃止すべき

振興が望ましいかを意見交換しながら、来年度中を目途に市としての農業・農村振興計画を策定したい。

問 「集中改革プラン」で市民にはサービス切捨てと負担強化を求めながら、「派遣切り」をすすめる大企業には「約束だから」と補助金（大企業7社で2億8千万円）を継続しようとしている。この際、大企業への補助金は廃止すべきである。

弾力的に運用 岡野環境経済部長

答 市内の工業振興を図るため、市の財政状況を考慮しながら、工業振興助成金の交付に当たっては、弾力的な運用をしながら進めていきたい。

その他の質問

問 「鳥獣被害防止計画」を策定すべき。

答 防止対策が必要であり協議していく。

問 同和行政を早期に終結すべき。

答 関係機関と協議し、一定の見直しを来年度予算で反映する。



農業委員と市長との懇談

雇用問題と中小企業支援

おの 太田 健一



問 昨年末の経済危機から2度目の年末を迎えているが、失業者や中小企業の方々には更に厳しい現状となっている。

滋賀県の8月の有効求人倍率は全国を大きく下回った0・36に低迷と深刻な事態であり、野洲高校への市内大企業からの求人はゼロとも聞いている。

①市内の雇用等の実態把握や学校への進路状況の調査を行っているのか。

答 ①制度そのものは継続すべきと考えるが、国による見直しを期待する。②高齢者に対する負担が重いという事は認識しているが、保険料の一定の負担はお願いしたい。

国の見直しを期待

新庄健康福祉部長

後期高齢者医療制度廃止を

問 4年後の新制度を待つ前に現制度を即刻廃止して、まずは以前の老人保健制度に戻すべき。

②来年4月の改定で保険料の引き上げを抑える必要があるが、市としての考えは。

保育所の建設を

の なみ きよう こ 野並享子



問 国では待機児童の解消のために保育室の面積基準を緩和する方向で大問題。本市の状況は。

来年4月から実施される幼稚園での預かり保育は138人が希望されており、潜在的に保育所が不足している。保育所の建設が必要だが、計画はどうなっているのか。

整備計画をたてる

新庄健康福祉部長

答 国の基準は最低限であり、120%の上限で受け入れているが基準はクリアしている。待機児童は37人。保育所の移転や建設など多くの問題を抱えている。22年度に整備計画をたてる。

ごみ袋の値上げは問題がある

問 平成22年10月からごみ袋の値上げが計画されており、低所得者には過大な負担になる。また不法投棄にもつながる。「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では、ごみの処理は市の責務となっているため無料の自治体もある。

答 4人家族で月309円の負担増であり、過大にならない範囲で、一定の受益者負担は必要。資

一定の受益者負担は必要

岡野環境経済部長

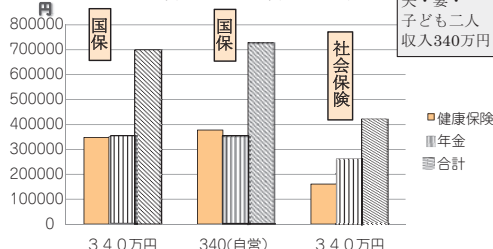


岡野環境経済部長

考えていないが、学校耐震化の市内企業への発注による活性化や、利子補給など独自の制度を行っている。

答 ①県下の広域では把握しているが、市内の実態調査は行っていない。②様々な雇用対策や、中小企業支援対策事業を行っている。③住宅リフォーム制度の導入は効果が薄いとして

国保と社会保険比較



その他の質問

問 国保税の引き上げ。引き上げを考えると、クリーンセンターの建て替え。

答 市民懇談会など行い情報を公開。

源ごみの一部は無料回収している。不法投棄は、不法投棄監視員、クリーンパトロール、河川管理者、警察と連携。

各種委員会での検討結果 果実施状況は

丸山敬二

問 各種検討委員会、審議会等で検討した内容が事業への反映ができていないものがある。

例を挙げるので、実施されていない理由と今後の予定を。

①「野洲町バリアフリー構想検討委員会」で検討

答申した内容に基づき、平成22年度完了目標で実施計画を立てていたものが多数あった。

障害をもたれた方が訴えていたところもあるのに、ほとんど実施されていない。

②平成18年6月に「野洲

順次実施していく

橋都市建設部長・南政策調整部長

答 ①「野洲市バリアフリー特定事業計画」の中で、平成22年度完了を目

標に、整備計画を作成し、県道は工事完了が一路線、今年度着工が一路線。

市道に関しては、その後の基礎調査が不十分で、計画に無理があった。

現在、野洲市交通バリアフリー特定事業計画を検証した内容で、野洲駅前中心市街地整備計画を策定し、新たな補助事業の採択が受けられるよう

進めている。

②「施設使用料」については、当時の財政健全化計画アクションプログラムに基づき、平成19年度

末までに事務レベルで検討作業を終了し、具体案も作成したが、諸般の事情により中断となった。

今後は、平成22年度から作業を再開し、利用実態を踏まえつつ統一的な考え方で整理する。

その他の質問

問 固定資産税の前納報奨金制度廃止理由の市民への説明不足。

答 実施までに廃止理由を広報等で周知する。



野洲駅前の段差

市の道路管理は

坂口哲哉

問 何でもないように思われることでも、大きな事故につながれば道路管理者の責任を問われかねない。

①道路の縁石と路肩の雑草処理は。

②道路の縁石の所の土砂等の処理は。

③市道辻町小比江線のJR線付近の路面補修。

④市道小篠原上屋線道路標識前の樹木移設は。

適正に管理し、交通安全に配慮

橋都市建設部長

答 ①市内幹線道路の除草は、年一回または二回シルバー人材センターに作業を委託。

②道路河川課職員が継続的に土砂除去作業を行っている。

③危険であり直ちに舗装維持修繕を行う。

④歩行者に憩いを提供する働きがあり移植や伐採はしないが、剪定で適正な維持管理を行い、交通安全対策に配慮する。

信号機の設置は

設置の必要性は認識

高田市民部長

問 県道希望が丘南線と市道南北桜線の交差点は事故が絶えず、お年寄りが桜墓苑へのお墓参りにも行けない。信号機と横断歩道の設置時期は。

また、信号機設置の優先順位は。

答 市も信号機設置の必要性は十分認識しており、以前から守山警察署へ設置要望を続けている。

設置の優先順位は公表されず、交通量・危険度等を勘案し、県公安委員会の裁量で決定される



北桜地先の交差点



新クリーンセンターの整備は

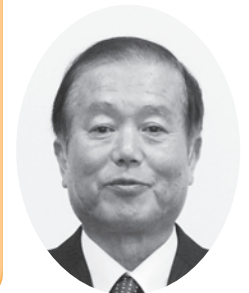
高橋 繁夫

問 新クリーンセンター

の更新（建替え）整備を、平成27年度を目標として計画とされていると聞くが、施設の現状と整備方針について、地元自治会などに説明会を開催されたが、どのような意見が出されたのか。意見に対しての対策はどう考えているのかを問う。

必要な施設であり、

市民の理解を得る
岡野環境経済部長



答 クリーンセンターの

現状の報告と整備方針を説明するため、市議会、大篠原自治会などで計9回の説明会等を開催した。さらに大篠原自治会には、情報の浸透を図るため、5小自治会への説明会を実施した。説明会での主

日野川改修事業の進捗状況と今後

問 日野川改修は長年の

悲願。新仁保橋の完成による開通渡り初めは、万感迫るものがあった。

そこで日野川改修事業及び関連する事業の進捗について問う。

平成24年度完成
見込み

橋都市建設部長

答 日野川改修では、今

年度上流部の河道掘削、高水護岸、大貝橋の架替え工事、市道の復旧工事を実施、平成22年度以降も同事業を実施し、平成24年度完成の見込みである。市道市三宅小南線整備工事は、平成21年12月末に完成予定である。



日野川にかかる新仁保橋

財政健全化集中改革プランの達成見通しと決意は

井狩 辰也

問 ①昨年来の不況による

法人市民税の減収や財政調整基金の取崩しによる予算編成、合併による重複施設の有効利用をせず、新たな施設整備を行ったことによる市債の返済と管理費の増大、国、県の地方交付税や補助金の削減等により市財政は

危機的な状況にある。未
来の野洲市を考えるなら
ば、安定した行財政の確
立は、緊急かつ重要な課
題である。そのために
取組み中である「野洲市
財政健全化集中改革プラン」の達成見通しと決意
はどうか。

改革129項目中、一部修正を含め
119項目を実施予定

山仲市長

答 「財政健全化集中改

革プラン」の検討状況は、議会全員協議会で説明し、12月議会で改革に必要な条例改正等の議案を提案するとともに、平成22年度の予算編成作業でまとめることになる。プランの達成見通しは、129の見直し項目の内、素案の通り実施予定が97項目、素案を一部修正して実施予定が13項目、都市計画税等の平成23年度からの

実施予定が9項目で、合わせて119項目が達成できると考えている。市民懇談会での議論や検証の結果、取下げたものが10項目となっている。「財政健全化集中改革プラン」に取組むことにより、高コスト体質を改善し、歳入と歳出を適正な規模に改めて、基金に依存しない健全で安定した財政運営を確立する。



市役所分庁舎



幹線道路整備は

西本俊吉

問 市内幹線道路整備について問う。

- ①市道「市三宅小南線」工場進出に伴い、北野小学校前交差点から市三宅の間、道路改良が必要ではないか。
- ②「湖南幹線道路」30年前に市内での用地買収が終わっている。市内部分

の完成見込みは。

- ③「竹生口交差点」交差点改良の見込みは。
- ④市道「市三宅妙光寺線」国道8号交差点の拡幅は。

- ⑤県道菖蒲線の付け替え工事、着手予定は。
- ⑥都市計画道路「野洲川右岸線」竹生から国道8号線までの計画が、都市

課題解決を図る

山仲市長・橋都市建設部長

答 ①現在の状態を保持しながら、通学通園児・通勤者の安全確保の対策を講じる。

- ②用地買収から30年以上経過。一部暫定供用となっている。今後も県に対し供用開始に向け、強く働きかける。
- ③今年度、県が予備設計を行った状態。付近に予定される民間開発と同時に交差点改良を進めるよう県に対し要望する。

④用地確保済みである。現在公安委員会との協議を重ねているが、一年後を目途に供用開始を予定。

- ⑤県は道路アクションプランに位置づけており、平成25年以後に着手予定。
- ⑥昭和47年に立案。現在では、野洲川の河川構造との整合性、JR琵琶湖線や新幹線、名神高速道路の交差点の費用や技術の面から竹生以南は廃止の予定。



完成が待たれる湖南幹線道路

計画審議会で見直しする
答申が出された。その原因と課題は。



平成21年度政務調査費の収支状況（改選前）

地方自治法に基づき、議員の調査研究に必要な経費の一部として交付されています。
本市では、議員一人当たり月額1万円を会派または議員に交付しています。
また、収支報告書の提出時には全て領収書等の証拠書類の写しを添付し、透明性を高めています。

【平成21年度収支報告】

（単位：円）

会 派	交付額	支出額	返還額	自己資金	備 考
豊政会	980,000	1,000	979,000	0	14名
市民ねっと	210,000	49,661	160,339	0	3名
日本共産党野洲市議会議員団	210,000	191,310	18,690	0	3名
ネットワーク野洲	140,000	35,716	104,284	0	2名
公明党	140,000	148,439	0	8,439	2名
合 計	1,680,000	426,126	1,262,313	8,439	計24名

※対象期間 平成21年4月1日から10月31日（任期満了時）まで

議会の動き

20日	15日	14日	8日	《1月》	22日	17日	16日	15日	14日	11日	10日	3日	1日	《12月》	30日	26日	10日	6日	5日	4日	2日	《11月》
全員協議会	広報委員会	議員研修会	滋賀県市議会議長	広報委員会	本会議（委員長報告・採決等）	環境経済建設委員会	文教福祉委員会	総務委員会	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（議案質疑・一般質問）	案理由説明	本会議（開会・提案理由説明）	会派別協議会	会派別協議会	全員協議会・臨時会	議会運営委員会	臨時会	議会	議会運営委員会協議会	会派代表者会議	初会議

傍聴のご案内

12月定例会ではのべ41名の方に議場の本会議を傍聴いただきました。

傍聴を希望される方は、本会議の当日、市役所本庁舎3階議会事務局の受付で、住所・氏名等を記入し、傍聴席に入場してください。

なお、各委員会も同様に傍聴できます。日程等については、議会事務局へお問い合わせください。

意見募集

やす市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。

市議会に対してのご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

ご意見は、FAXまたはメールでお寄せください。

○TEL 077-587-6034

○FAX 077-586-4300

○メール gikai@city.yasu.lg.jp

野洲市議会事務局

平成22年3月定例会予定

月 日	曜日	種 別	開議時刻	摘 要
2月22日	月	委員会	9:30	議会運営委員会
		協議会	13:30	全員協議会
3月1日	月	本会議	9:00	開会、上程議案の提案説明
10日	水	本会議	9:00	議案質疑、代表質問
11日	木	本会議	9:00	代表質問、一般質問
12日	金	本会議	9:00	一般質問
15日	月	委員会	9:00	委員会審査
16日	火	委員会	9:00	委員会審査
17日	水	委員会	9:00	委員会審査
18日	木	委員会	9:00	委員会審査
19日	金	委員会	9:00	委員会審査
23日	火	委員会	9:00	予備日
25日	木	本会議	13:00	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

※上記日程は都合により変更される場合があります。



広報委員会一同

一昨年から始まった世界的な経済危機により、本市の財政も危機的な影響を受けています。

この財政危機を乗り越えるには、行政改革が当面の重要課題となっており、財政健全化集中改革プランの推進は不可欠です。

野洲市議会も積極的に議会改革に取り組んでいます。

私たち広報委員6名の新メンバーも、行財政改革をめぐる議論など、様々な議会の動きをわかりやすくお伝えしてまいります。

編集後記